

# 利用者も 職員も 同じ働き手

連続講座  
(全3回)  
その3

～障害があっても必要不可欠な人材～

はらから福祉会では、「利用者も職員も同じ働き手」という考え方を基本にして日々の生産活動を行っています。障害を持った人でも地域で当たり前暮らせるためには、収入(所得)が必要になります。このことに障害の有無は関係ありません。その為には仕事が必要であり、その仕事(所得)を保障するのがはらから福祉会の役割であります。今回の講座は、その仕事をどう選択しているのか、利用者と共にどうやって商品に付加価値を付け所得保障を目指しているのか説明いたします。



平成28年**3月13日** **日**

10:00~12:00

槻木生涯学習センター **参加無料**

宮城県柴田郡柴田町槻木下町3-1-60  
(JR東北本線槻木駅より徒歩7分。駐車場あります。)

はらから福祉会 理事長

講師：**武田 元**

蔵王すずしろ 製造部長

びいんず夢楽多 所長

みお七ヶ浜 所長

事例発表：**平間 俊之 遠藤 正好 高野 真美**

お問合せ  
お申込み

事前にお申込みをお願いいたします。

はらから会事務局：宮城県柴田郡柴田町船岡中央1-2-23

はらから地域生活支援センター内

電話：0224-58-3446 FAX：0224-54-4112